

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	茅ヶ崎ひかり			
○保護者評価実施期間	2025 年 11 月 25 日		～	2025年 12 月 6 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数)	14
○従業者評価実施期間	2025 年 11 月 25 日		～	2025年 12 月 6 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025 年 12 月 9 日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性の高い支援体制と丁寧な計画説明により、保護者との信頼関係が構築されている。	支援前後の打合せや記録を徹底し、職員間で共通理解を持つ仕組みを維持している。	家族支援・交流機会の定例化と地域資源との連携強化、第三者評価の導入。
2	清潔で活動に合わせた環境づくりが評価され、子どもの安心感・満足度が高い	保護者との連絡にLINEや通信を活用し、日々の状況共有を意識している。	安全マニュアルの要約配布とHP掲載、環境改善計画の公表とバリアフリー対応の段階的整備。
3	情報発信として「ひかりだより」を月1回発行し、活動予定を共有している。	プログラムが固定化しないよう、職員会議でアイデアを募集し柔軟に取り入れている。	「ひかりだより」に加え、SNS・HPでの発信を簡易化し、負担分散を図る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援プログラムの提供・周知が不足している。	家族支援は実施頻度が少なく、告知導線が弱いため認知度が低い。	家族支援を定例化し、案内方法を工夫して参加しやすくする。
2	地域交流や外部連携の機会が限定的である。	地域連携は接点の仕組みが未整備で、単発対応に留まっている。	地域資源との定期的な合同企画を設定し、交流機会を増やす。
3	安全関連マニュアルの周知や緊急時対応に改善余地がある。	安全マニュアルは現場で運用されているが、保護者向けの配布や公開がない。	マニュアルの要約版を作成し、配布とHP掲載で周知を徹底する。